

レインボー(Rainbow)!

9月号

少し違和感がありますが、今日から2学期が始まりました。始業式は1学期の終業式と同様に放送で行い、新学期がスタートしました。最近少しではありますが、風に涼しさを感じるようになりました。教室の温度計も26度くらいを維持している状況になっています。そのため、席や体質の違いで「先生、寒い」と訴えてくる子どももいて、室温を上げたり、窓を少し開けたりしています。エアコンの使用は涼しくていいのですが、個々の体質などによっては、人一倍体の芯まで冷えたりする子どももいます。そのような場合は、ご相談ください。また、このような状況の中、室内と室外の温度差で体調を壊す子どももいますので、ご配慮をおねがいします。

「夏休み 大はっけん」から見えたもの。

夏休みの課題の中に「夏休み 大はっけん」という1枚ものがありました。多くの子どもは、絵日記のように「体験したこと」を書いてくれました。そんな中に「すてきな発見」をしているものがいくつかありましたので紹介します。



この2つは、昆虫についてのすてきな発見をしています。虫の色や形をじっくり観察したり、セミの鳴く時刻や季節の移り変わりなどを家の人と一緒に体験したりして、その昆虫のことを知りました。



この2つは、植物についてのすてきな発見をしています。きゅうりのチクチクや種を蒔かないのに芽が出たことについて不思議を感じています。植物の不思議を感じ、興味を持ち始めているようです。



この2つは、天体や天気についてのすてきな発見をしています。今年の夏の注目の天体ショー「ペルセウス流星群」を見て感動したり、日常的な夕日の中に、空の色の変化の幻想的な模様と不思議さを感じたりしています。

このような発見は、将来的に中学年以降の理科や中学校の生物や地学へつながっていきます。また、今年は夏休みが短かったこともあり、科学研究をすることは難しかったと思います。2年生で

裏面に続きます

は、梶谷俊くんが大草川の水質について継続調査をやってきています。1年間の観察をがんばってまとめていました。一方、この「夏やすみ 大はっけん」に研究をまとめるまではいかなかったけれども、実験をした人がいました。



これは、10円玉をきれいにするのに効果的な方法（洗剤やレモンの汁などを使って）は何かという実験です。興味を持ってやってみようです。このように実際にやったことを、「動機」から「予想」、「実験」、「結果」、「考察」、「まとめ」で書き留めていくことができれば、十分科学研究になります。来年の夏休みには何かの研究をしてくれるのではないかと楽しみです。

最後は、「逆上がりができた」ことを書いたものですが、どうすればうまく逆上がりができるかを自分なりにきちんと分析していました。運動は頭で考えてもうまくいかないことが多いものです。しかし、イメージすることは大切なことです。そういった点では、この「大はっけん」もすてきな発見でした。

本当に楽しく「夏休み 大はっけん」を見せてもらいました。不思議を感じる感覚が育っている子どもがいて、これからが楽しみです。自然と向き合ったり、自然に触れたりすることができることが、この久井の宝だと思います。その環境の中で、その力をもっともっと育んでほしいものです。

初めてのチャレンジ学習はこんな感じです！

先週の木曜日からチャレンジ学習が始まりました。腕立てや縄跳びなどの活動をチャレンジ学習にしていた子どもや読書や計算カードなど、普段のがんばりと同じようなものをしていた子どもが多くいました。その中で、数人の子どもが自主学習ノートをやっていました。自主学習ノートは漢字ドリルや漢字ドリルを生かして、自分で問題を作ったり、言葉を考えたりしている子どもが多くいました。上の左の2つは算数科のかさの学習で、かさを表す問題と計算問題をやっています。右の2つは新出漢字と視写です。視写はきちんと「」（かぎかっこ）が続くときは上を1マスあけるというルールをちゃんと理解しています。素晴らしいです。さらに、7月に自主学習ノートを配ってからコツコツやっている子どもが何人かいます。その中で一番多い子どもは、なんと50ページもやってしまい、1冊目のノートが終わってしまいました。私もびっくりです。今週のチャレンジ学習にはどんなノートが見られるか楽しみです。